

# 令和3年(2021年)度事業報告書

NPO法人南河内こどもステーション

## I 事業期間

令和3年(2021年) 4月1日 ～ 令和4年(2022年) 3月31日

## II 事業の成果

### (1) こどもの自主性を育てる事業

青少年健全育成としてこどもまつりやキャンプを行った。  
新型コロナウイルスの影響を鑑み、第32回こどもまつりは店数を減らして空間を空けながら行い、8月のキャンプは1泊2日として行った。規模は縮小したものの年間を通して、自然の中での生活や異年齢集団での生活体験を行った。

### (2) こどもの成長と食育に関する事業

土曜日や金曜日に「やってみようくらぶ」として思考力読解力くらぶ、図工くらぶ、英語くらぶ、国語くらぶ、習字くらぶ等を行った。また、毎月第4土曜日は「科学であそぼう」を行った。2021年2月に羽曳野市役所ロビーにて展示会を行った。また、昨年に引き続き、羽曳野市子どもの居場所づくり事業に応募し、子ども食堂を第2・第4金曜日、毎週土曜日に行った。みんなの居場所として、高齢者もお誘いした。

### (3) 子育て支援に関する事業

毎週金曜日におやおやくらぶとして月3回行った。また、要望に応じて随時一時保育や親子でほっとできる居場所として事務所を開放するほっとタイムを行った。

### (4) 親の学びを支援する事業

毎月第4金曜日をおしゃべりサロンとして、様々な子育ての悩みを話し合う場として行い、親学習として市の事業にも参加し、子育ての気づきの場として行った。  
大人の学びとして「習字くらぶ」、「手編み講座」、「はがき絵講座」を、健康保持として自力整体教室を行った。

### (5) 世代を超えて交流する事業

毎月1回れんげ農場で農業体験を行い自然にふれ、野菜の植え付け・収穫・調理など世代をこえて行っている。7月にはデイキャンプを行い、飯ごう炊飯などの野外生活体験を行った。  
年間を通してふれあいカフェを行い、地域の方へ昼食を提供した。また、毎週金曜日にはミュージックステーションとして歌も楽しんだ。  
2月には大阪府福祉基金の援助を受け、新型コロナ対策をしながら人形劇団クラルテの人形劇を行った。

### (6) 子育てやこどもに関わる情報収集・発信事業

目的に沿って会の活動を内外に発信するため「ステーションニュース」の発行を行った。

## II 事業の実施状況

### 1 特定非営利活動に係る事業

#### (1) こどもの自主性を育てる事業

- |          |                                                                          |
|----------|--------------------------------------------------------------------------|
| ① (事業名)  | こどもまつり                                                                   |
|          | (1) 第32回                                                                 |
| (内 容)    | 中学生を中心に幼児・小学生・中学生で実行委員会を開き、開催に向けて話し合った。<br>内容等は例年ながら、店数を減らし空間に余裕を持って行った。 |
| (実施場所)   | 羽曳野市役所南側広場                                                               |
| (実施日時)   | 2021年(令和3年) 10月24日(日) 10時～14時                                            |
| (事業の対象者) | 幼児～大人          参加者数: 約200名                                               |

- ② (事業名) ふれあいキャンプ  
 (内 容) 中学生たちが青年らの協力の下企画し、異年令で大自然の中での野外生活を楽しんだ。今年度は新型コロナ感染症の影響もあり、1泊2日に縮小して行った。  
 (実施場所) 奈良県天川村 西之谷ふれあいの森キャンプ場  
 (実施日時) 2021年(令和3年) 8月6日(金)～7日(土)  
 (事業の対象者) 幼児～大人 参加者数:14名

- ③ (事業名) あそぼう会 耐寒登山  
 (内 容) 幼児から高校生、青年、大人でが楽しめるよう企画し行う。金剛登山を行った、  
 (実施場所) 金剛山  
 (実施日時) 2022年(令和4年) 2月13日(日)  
 (事業の対象者) 幼児～大人 参加者数:3名

## (2) こどもの成長と食育に関する事業

- ① (事業名) もちつき大会  
 (内 容) 地域の人たちに呼び掛けて、一般市民の方たちも一緒に参加し楽しんだ。コロナ感染症対策として、参加者名簿作成や消毒等を徹底した。  
 (実施場所) 羽曳野市役所 南側広場  
 (実施日時) 2021年(令和3年) 12月11日(土)  
 (事業の対象者) 幼児～大人 参加者数:52名

- ② (事業名) 水泳教室  
 (内 容) 水泳指導員を招き、ドル平泳法の基礎から学ぶ予定であったが、新型コロナ感染症拡大に伴い羽曳野市の学校開放事業が中止となったため、プールを使用できず中止とした。  
 (実施場所) (事業の対象者)

- ③ (事業名) こどもの教室(やってみようくらぶ)  
 (内 容) 思考力・読解力くらぶ:文章を読み解きながら、数学的な思考や判断力を養う。  
 図工くらぶ:こどもの自由な想像力を引き出し、自分で考え仕上げる力を育てる。  
 英語くらぶ:英語に親しめるよう会話を中心に行った。  
 (実施場所) こどもステーション  
 (実施日時) 2021年(令和3年) 4月～2022年(令和4年) 3月  
 ・思考力・読解力くらぶ :毎週土曜日 11時～12時  
 ・図工くらぶ :毎月 第1, 3 土曜日 13時30分～15時  
 ・英語くらぶ :毎月 第2, 4 土曜日 14時～15時  
 ・習字くらぶ :毎週火・金曜日 16時～17時  
 (事業の対象者) 幼児、小学生  
 延べ総参加者数: 約500名

- ④ (事業名) 科学であそぼう  
 (内 容) 元中学教員の田原均氏を講師に、身近な物でできる科学の実験を行った。身近な素材から科学の世界を学び、毎回新しい発見があった。  
 (実施場所) こどもステーション  
 (実施日時) 2021年(令和3年) 4月～2022年(令和4年) 3月 毎月第4土曜日11時～12時  
 (事業の対象者) 小学生、幼児 述べ参加者数:約60名

- ⑤ (事業名) みんなの居場所・みんなの食堂  
 (内 容) 羽曳野市のこどもの居場所づくり事業に参加し、世代をこえてふれあう場の提供を行った。食材は「ふーどばんくosaka」の協力を得ています。今年度は新型コロナ対策を厳重にし行った。  
 (実施場所) こどもステーション  
 (実施日時) 2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年) 3月 第2・4金曜日、毎週土曜日  
 述べ参加者数:950名

### (3) 子育て支援に関する事業

- ① (事業名) おやおやくらぶ  
(内 容) 0才から未就園児までのこどもと親を対象に行う。  
「うた・手遊び、絵本の読み聞かせ」「折り紙や工作」「簡単おやつ作り」などや、季節の野菜を使った「こどものよろこぶおかず提案」を管理栄養士を招いて行った。  
季節のうたを歌ったり、伝統行事のとりくみも行った。但し、夏休み、冬休みは休会  
(実施場所) こどもステーション  
(実施日時) 2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年)  
第1・2・3金曜日 10時45分～11時30分  
(事業の対象者) 0～4才 未就園児とその親 延べ参加者数:32名
- ② (事業名) ほっとタイム  
(内 容) 親と子でほっとできる場の提供を行った。  
主に午後から、4時頃まで利用があった。ときどき藤井寺市民の参加もあった。  
(実施日時) 2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年) 毎週月曜～金曜日 10時45分～16時  
(事業の対象者) 一般市民未就園児とその親 延べ参加者数:16名
- ③ (事業名) 一時保育(生活学校含む)  
(内 容) 子育て支援として随時一時保育を行った。子育て不安から時間外夜間保育も行った。  
(実施場所) こどもステーション  
(実施日時) 2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年)  
(事業の対象者) 0才から小学生 延べ参加者数:72名

### (4) 親の学びを支援する事業

- ① (事業名) 親学習  
(内 容) 大阪府教育委員会が進めている親学習に羽曳野市では教育委員会社会教育課が担当しており、ファシリテーターとして主に羽曳野市内幼稚園と児童館のとりくみに参加した。  
(事業の対象者) 一般市民未就園児とその親
- ② (事業名) おとなの講座  
(内 容) (1)はがき絵講座 顔彩を用いてはがきに季節の花や年賀状の干支を書く。  
(2)手あみ講座 季節毎の教材を使い、ベストやセーターなど一人一人好みの作品を作成し、展示も行う。  
(3)自力整体教室 介護の必要のない健康的な生活を送ることを目的として行う。  
自力で行う健康法としても取り組む  
(4)習字くらぶ 字を書くだけでなく、可愛く絵を描くことから楽しく習字を学ぶ。  
(実施場所) こどもステーション  
(実施日時) (1)2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年) 3月 毎月第3木曜日14時～16時  
(2)2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年) 3月 毎月第3月曜日14時～16時  
(3)2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年) 3月 毎月第1・3・5火曜日 15時～17時  
(4)2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年) 3月 毎週火曜日 15時～17時  
(事業の対象者) 一般市民 延べ参加者数:約290名
- ③ (事業名) (1)おしゃべりサロン  
(内 容) 子育て中の親やサポートする世代を対象にこどもの発達や子育ての悩みについて話しあう。  
(実施場所) こどもステーション  
(実施日時) 2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年) 3月 毎月第4金曜日10時45分～11時30分  
(事業の対象者) 一般市民、未就園児とその親

(5) 世代を超えて交流する事業

- ① (事業名) **農業体験**  
(内 容) れんげ農場で野菜の収穫や調理を行い、季節によっては近くの野山で山菜取りを行った。  
自然にふれることで子どもたちの心も癒され、自主性、創造性を育むことができた。  
(実施場所) れんげ農場  
(実施日時) 2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年)3月 (8・12・3月を除く)  
毎月第2日曜日 10時～13時  
(事業の対象者) 幼児～小・中学生、青年、大人 延べ参加者数:77名
- ② (事業名) **デイキャンプ**  
(内 容) 幼児から大人までが参加する日帰りキャンプ。子どもたちが主体となって行動し、自主性を育む。  
(実施場所) 狭山市 青少年野外活動センター  
(実施日時) 2021年(令和3年)7月19日(日) 10時～15時  
(事業の対象者) 幼児～小・中学生、青年、大人 参加者数:22名
- ③ (事業名) **福祉ふれあいカフェ**  
(内 容) 食を通しての健康づくりのため玄米と無農薬野菜を中心にkiMaMaカフェを行った。また、月2回のミュージックステーションを行い、心和む機会となった。野菜は主に「農と食を楽しむ会」から提供を受けて行った。コロナ感染対策としてパーテーションやCO2センサーを設置し、行った。  
(実施日時) 2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年)3月 12時～13時30分  
(実施場所) こどもステーション
- ④ (事業名) **若者支援・精神障がい者支援事業**  
(内 容) 精神障がい者支援のため定期的にカウンセリングを行った。また、大阪府精神障がい者自立支援事業に登録を行い。就労についての相談を行った。  
(実施場所) こどもステーション  
(実施日時) 2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年)3月 毎週月～金曜日  
午前10時～午後3時
- ⑤ (事業名) **人形劇鑑賞 人形劇団クラルテ「瓜子姫とあまんじゃく」**  
(内 容) 大阪府福祉基金の助成を受け、人形劇の鑑賞を行った。  
また、新型コロナの影響を鑑み午前・午後の2回公演とした。  
(実施場所) 羽曳野市民会館 3F会議室  
(実施日時) 2022年(令和4年)2月11日 参加者数:約80名

(6) 子育てや子どもに関わる情報収集・発信事業

- ① (事業名) **ニュース発行と子育て情報の収集**  
(内 容) 主に、子育てや子どもに関する情報を収集することと、ステーションの事業の報告などでニュースを発行した。  
(実施場所) こどもステーション  
(実施日時) 2021年(令和3年)4月～2022年(令和4年)3月